



8・15終戦記念日全国宣伝行動・JR池袋駅で訴える増本会長

9条改憲ストップ、沖縄知事選勝利 50周年記念躍進年間成功へ全力を

安倍首相は、自民党に秋の臨時国会へ憲法9条に自衛隊明記を盛込んだ改憲案の提出を呼びかけました。来年の通常国会での「改憲発議」、参議院選挙前の国民投票を狙ったものです。

秋の闘いが正念場です。臨時国会への改憲案の提出に「反対」は49・0%で「賛成」の36・7%を上回っています（共同通信8月25・26日調査）。右手に3000万署名、左手に国賠署名を持って、改憲勢力の野望を打ち砕くためがんばろうではありませんか。

8・15終戦記念日宣伝には、41都道府県98カ所407人が参加し、8万4100枚余のビラを配布、「ふたたび戦争と暗黒政治は許さない」との訴えに共感の声が寄せられ、入会者もありました。

翁長雄志知事の急逝に伴う知事選（9月13日告示、30日投票開票）に、自由党の玉城デニー幹事長が辺野古新基地反対「オール沖縄」の候補として出馬を表明。勝利目ざし全力をあげましょう。

NHK Eテレは、データで読み解く戦争の時代第1回「自由はこうして奪われた 治安維持法10万人の記録」（8月18日、再放送23日）を放送し、同盟活動の重要性を説明・実証しました。

2万人会員達成めざす「創立50周年記念同盟運動躍進年間」もあと3ヶ月半。各県本部・支部は、「躍進年間」目標を具体化し、安倍9条改憲ストップ、安倍倒せの闘いと結んで「種まく人びと」DVD上映会を開き、入会を呼びかけ、目標を達成しましょう。



No.531

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail
chian@bz03.plala.or.jp
頒価 50円

主な記事

- 8・15終戦記念日全国一斉宣伝 …… 2
- 各県本部大会・総会開かれる …… 3
- 私も一言／菊池誠一（昭和女子大学教授） …… 3
- 顕彰碑／最後の文士「私の墓は測量山」八木義徳 …… 5
- 抵抗の群像／戦時下に抵抗詩を書き続けた階戸義雄 …… 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 …… 7

8・15終戦記念日の全国宣伝

終戦記念日から73年。今年は、南北首脳会談、米朝首脳会談など朝鮮半島情勢、安倍晋三政権による9条改憲、来年の通常国会での改憲発議、沖縄辺野古新基地問題を争点とする沖縄知事選挙など、激動の国内情勢のなかで迎えました。同盟の8・15宣伝行動は左表のとおりです。

青森県本部 折り鶴などを渡し、中・高生、子ども連れ親子の反応が良かったし、対話になった。

山形県本部 ハンドマイク宣伝を中心に行う。周辺の家にビラ配布。クルマの窓を開けてくれる人。若い人、いままでよりは関心高い。「戦争はダメ」「がんばって」の声かけがあった。

宮城県本部 クラクション、手すりなど様々な反響。子ども含めて家族ぐるみの応援もあった。

埼玉県本部 通行中の戦争体験者からは、お礼の言葉があった。戦争を知らない世代からは「反日」と批判を受けた。

静岡県本部 70代の男性がビラを取りに来た。60代の女性が「大きなことだ。がんばって」と声をかけてくれた。

石川県本部 通行人から「筋の通った話だ」と評価された。

京都府本部 四条河原町で。おばあさんが、戦後間もない時期の苦しい生活を語り始めた。

奈良県本部 ビラは、日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語を刷り込んだ。

広島県本部 外国人観光客が多い。年配の女性はおナガさん、オナガさんが亡くなられましたね」と声かかる。

香川県本部 高松空襲を経験した女性は「直接体験者が少なくなってきたから語り継がなければ」と話した。

徳島県本部 ティッシュにビラを入れて配った。

長崎県本部 長時間真摯に参加する若者夫婦。亡き同盟員へのお礼を述べる市民などがいた。

宮崎県本部 ビラ裏面は戦時中に弾圧されたキリスト教清水町教会や国富町の義門寺の写真を掲載。

8.15終戦記念日街頭宣伝

| 県名 | 宣伝 | 参加者 | ビラ活用 | 県名 | 宣伝 | 参加者 | ビラ活用 |
|-----|----|-----|--------|-----|----|-----|-------|
| 北海道 | 2 | 17 | 1800 | 滋賀 | 4 | 18 | ▽1000 |
| 青森 | 3 | 27 | ※6020 | 京都 | 1 | 5 | 200 |
| 秋田 | 33 | 33 | ▽10110 | 大阪 | 1 | 6 | 500 |
| 山形 | 4 | 24 | ▽14420 | 兵庫 | 4 | 10 | ▽1360 |
| 宮城 | 1 | 4 | | 奈良 | 1 | 7 | 90 |
| 茨城 | | | ▽5070 | 和歌山 | 3 | 20 | ▽2100 |
| 群馬 | 1 | 2 | ▽500 | 鳥取 | 1 | 3 | |
| 埼玉 | 1 | 6 | 100 | 岡山 | 4 | 21 | 510 |
| 東京 | 6 | 53 | ▽27555 | 広島 | 1 | 4 | ▽2200 |
| 千葉 | 1 | 4 | ▽1000 | 山口 | 1 | 2 | 250 |
| 山梨 | 2 | 13 | ▽9310 | 愛媛 | 1 | 3 | 150 |
| 長野 | 1 | 9 | ※200 | 徳島 | 1 | 4 | 200 |
| 新潟 | 3 | 10 | ▽970 | 香川 | 1 | 6 | 220 |
| 富山 | 1 | 27 | 100 | 高知 | 1 | 5 | 300 |
| 石川 | 2 | 5 | ▽1600 | 福岡 | 1 | 3 | 200 |
| 福井 | 1 | 2 | ▽1100 | 長崎 | 1 | 6 | ▽1860 |
| 愛知 | | | ※1500 | 熊本 | | | ※900 |
| 岐阜 | 2 | 15 | ▽4100 | 宮崎 | 1 | 5 | ▽750 |
| 静岡 | 3 | 7 | ▽11890 | 鹿児島 | | | ※667 |
| 三重 | 1 | 4 | 200 | 沖縄 | 1 | 4 | |
| 合計 | 96 | 394 | 86302 | | | | |

注) ▽は配付と新聞折込み
 ※新聞折込み 無印は配付



宣伝する広島県本部会員

安倍政権が「戦後レジームからの脱却」を掲げ、戦前回帰の企てを急速に進めるなか、吉永小百合さんが「戦後何年」という言い方がずーと続いてほしい」と『吉永小百合の祈り』を出版したのが安保関連法が強行採決された2015年の暮れでした▼その翌年には「共謀罪」が成立。新たな戦時体制の構築が一举に加速し、いまや『長い戦後』から新たな『戦前』への始動」と国民の不安を募らせています▼いまこそ、歴史の教訓を学ぶときです。「いまでも悔やまれるのは、共産党を治安維持法で押さえつけたことだ。いまのように自由しておくべきではなかったか。そうすれば戦争は起きなかったのではあるまいか…」この言葉は、「最後の海軍大将」井上成美が戦後自戒を込めて「生涯の友」に語った言葉です▼「二度と戦争はあってはならない」。南北・米朝首脳会談が始まった、平和のプロセスを成功させるためにも、共産党を含む野党と市民の共闘が決め手です。

(池)

50周年飛躍めざし県本部大会・総会開かれる

定期的会議で企画「種まく人 びと」上映会で貪拡大

第37回大阪府本部大会が6月22日に開かれました。討論では、住吉、池田箕面、北福島、堺支部が縦横に発言しました。

共通した教訓は①会議を定期的に開いている、②支部ニュースを発行し、機関紙「不屈」と合わせ

また、女性部の体制強化、レツド・パージ反対運動、歴史を学ぶ意義が強調されました。有川功会長、塩田一行事務局長を再選。

1300人同盟実現に力湧く第40回大会

北海道本部は、第40回大会を6月28日、札幌市で代議員40人、評議員6人の出席で開かれました。日本共産党道委員会・佐川敏幸

副委員長、日本民主青年同盟道委員会・伊藤ナシカ委員長、日本国民救援会道本部・守屋敬正会長の3氏が来賓挨拶をしました。

宮田汎会長が「活動報告と運動方針」を、討論には代議員12人が発言。出席代議員が大いに励まされる発言でした。

新しい役員には、宮田汎会長、横山博子事務局長ら道本部役員26人を選出。特別決議「同盟創立50周年、道同盟1300人を全會員の力で達成しよう」を採択。

飛躍への一歩を踏みだす
中身の濃い大会に
第31回大会は7月8日、岐阜市で開かれました。午前総会、午後記念集会和中身の濃い有意義な集まりでした。



私は、人類の歴史を再構成する考古学を学びました。

人類の起源はアフリカにあります。猿人から原時代からでした。今から二千年前頃のことです。村を守る環壕集落、人骨に突き刺さった槍先、武器の出現など、戦争の痕跡を示す多様な遺物がみつかっています。

考古学から戦争を考える

菊池誠一

人の進化過程で、今から百数十万年前に原人が「出アフリカ」を

たし、アジアには百万年前頃に到達しました。私たちの直接の祖先であるホモサピエンスは、今から二十万年前頃のアフリカで誕生し、日本列島に到着したのは三万八千年前頃です。

その後、南北から人びとがこの

それが、人類の使命でもありません。それが、人類の使命でもありません。それが、人類の使命でもありません。それが、人類の使命でもありません。

（昭和女子大学教授・前東南アジア考古学専攻長）

終えました。 4ページへつづく

(3ページからのつづき)

討論では、中濃支部のS代議員は、一人ひとり近所や友人を訪ね、一筆一筆こつこつと集め、知り合いに一枚二枚と用紙を預け、集めてもらう取り組みで400筆の署名を集めた経験などがあり、飛躍への一歩を踏み出そうとしています。

役員は、現役員が再選された。 署名数の後進を分析

4000筆やり遂げる

宮崎

第29回宮崎県本部総会は、7月18日宮崎市民プラザで開き、26人が参加しました。

日高脩会長があいさつで増本一彦本部長メッセージを読み上げ、「同盟創立50周年記念・同盟躍進年間」成功の決意を述べました。来賓あいさつは、共産党の原秀樹県常任委員と救済会の堀田孝一さんから頂きました。

映画「種まく人びと」を鑑賞。

会員数で前進のなかで総会を迎えた、署名数の後退を分析し4000筆の目標をやり遂げることを決めました。発言では、事務局体制強化が必要。日向門川支部は、署

名、現在200筆、今年は1000筆以上をめざす。

役員は、会長・日高衛、事務局長・天水貞照、など12人の役員を再任しました。

300人会員 5000筆 の署名実現へ

静岡

第35回静岡県本部大会を7月22日、静岡市駿河区の国労会館において22人の参加のもと県本部大会を開催。中村ひふみ新婦人静岡県本部会長、鈴木千佳共産党静岡県委員会常任委員が来賓あいさつ。情勢報告、活動報告、活動方針の提案のあと討論。この間、中部支部が結成され、会員拡大や安倍9条改憲NO!アクションなどでも積極的役割を発揮している経験が出されました。

大会では、次期大会にむけ、300人の会員、5000筆の国会請願署名を実現を呼びかける特別決議を採択しました。

また、会長に江川佐一(再)事務局長に早崎末浩(新)を選出しました。

会員拡大目標の達成、

署名目標10年連続達成

手岩

岩手県本部大会は7月12日、43人のうち女性15人が出席して行われ、創立50周年の年に目に見える成果をあげて大会を開くことができたことを確認し、会員の奮闘と他団体の協力に敬意を表しました。会員拡大目標を達成し、過去最高になったこと、10年連続して署名目標を達成しました。

自由・国民民主・共産の各党議員が紹介議員になったことが報告、「同盟運動躍進年間」と東北ブロック交流集会の成功、犠牲者名簿の完成と没後80年の「鶴彬と盛岡」店など顕彰活動の方針を確認しました。

会長兼事務局長に牛山靖夫を選出しました。

節目の到達数と教訓

明らかに5000筆を

滋賀

同盟滋賀県本部第30回総会は6月3日、大津市内で開かれました。総会では高島支部結成を喜ぶとともに、新支部結成、「同盟創立50周年記念躍進年間」で300人会員

実現を追求し、国賠署名5000筆目標達成へ「節目、節目で到達数と教訓を明らかにして、署名活

動を推進する」方針を決めました。大津支部、彦根・愛犬支部から署名目標達成の経験が語られました。

総会では、県本部長に島田耕氏、事務局長に西田清氏を再選した。

第36回県本部大会と同盟50年 県同盟36周年レセプション

新潟

同盟新潟県本部は7月21日(土)午前中、新潟市内で第36回県本部大会を開催、32人が参加し、午後、同盟創立50周年記念・県同盟結成36周年記念レセプションを行い、34人が参加しました。県本部大会では、初めに、野崎洪事務局次長から、「相沢寛会長兼事務局長が病気のため、準備が整わない中、この大会を開きました」と、伊藤恭子副会長から、治安維持法体制を許さないと開会挨拶、議事に入り90%以上の代議員が出席する中、議案を審議し、全ての議案を可決し閉会しました。

午後の同盟創立50周年記念・県同盟結成36周年記念レセプションを開きました。

敬和学園大学教授の藤野豊さんの講演、戦前の日本では、政府に都

(5ページ下段へつづく)

顕彰碑

探訪

最後の文士「私の墓は測量山」

八木義徳やぎよしのり

「この二百メートルほどの高さをもった小さな頂上は、中学時代の史郎にとつては、もの思う場所」だった。

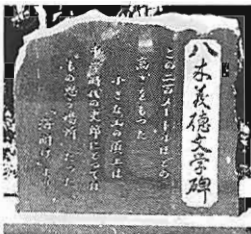
八木義徳の文学碑は、故郷の北海道室蘭市の測量山中腹に建ち、

私小説『海明け』の一節が自筆で刻み込まれている。

旧制室蘭中学校（現・室蘭栄高校）の同窓会「白鳥会」の手で1980年（昭和55年）に建立された。99年、室蘭市港の文学館に「八木義徳記念室」が常設された。このオープンを見届けるかのよう

に11月、東京・町田市で88歳の生涯を閉じた。

44年、中国人工員をモデルにした『劉廣福（りゅうかんふう）』



で芥川賞を受賞。戦後、「風祭」などを書き、菊池寛賞など受賞、日

本芸術院会員に選ばれました。

中央文壇に地位を確保した八木

だったが、青年期は苦悩と思想弾

圧にさいなまれたのだった。

北大水産専門部に進学したが、

左翼思想に近づき、当局の左翼学

生弾圧によって大学を自主退学させられた。

上京し、受講した夜間のロシア

語講座の講師には小林多喜二、宮

本百合子があり、左翼運動の仲間

の一人が逮捕されたことから、満

州に逃亡。ハルピンで自殺未遂を

起こした。

その後、思想容疑者として室蘭

に押送され思想検事の取り調べを

うけたのだった。晩年、「赤旗」

や「民主文学」のインタビューに

登場した。

《交通》 JR室蘭駅から徒歩2

分に「港の文学館」、約3キロに

文学碑。

（編集部・澤田勝雄）

（4ページからつづく）

合の悪い人たちを皆、共産党再建の活動として投獄した。治安維持法体制の人権無視を話されました。会長兼事務局長に相沢寛さんを再選しました。

支部づくりで7人拡大

支部作りに協力を訴え快く入会

東京・荒川支部

自治体への意見書採択や、署名を集めるにも支部を作らなければ

と切実に考えるようになりました。

私の居住地荒川区で機関紙「不屈」

の手配りから結びつきを作りました。

この時会員は11人。区議と相談、同盟の役割を理解し入会し協

力を約束、結成の日時と場所を決

めチラシを作り新聞「赤旗」と

「東京新聞」にも折り込みました。

「新婦人」「生活と健康を守る会」

「東京土建」に挨拶とビラの折り

込を頼み、同盟の支部を作る必要

性を語ると「とても大事なことで

すね。一緒にやりましょう」と2

人が加入。日中友好協会の方は、

改めて挨拶すると快く入会され、

支部長も引き受けてくださいまし

た。当日は、チラシを見てきた5人、バザーから駆けつけた方、都

本部吉田会長含め12人が参加。

「種まく人びと」を見て話し合い

感動的な会で、入会を訴えると3

人が加入し、7人増えて現在18人

の支部になりました。「不屈」を

手にした感想をきくと「知らない

ことばかり、あの時代頑張ってきた

方々に歴史がなががつっていると

伝えたいですよ」と言っていました。

初めでの理事会も開きました。

（風間秀子）

創立50周年記念会員拡大 5人

以上の顕彰者 100人を突破

第10次発表・15名、26都道府県

累計109名、8月28日現在

【北海道】 3名（累計17名）

寺井勝夫、齋藤勝徳、酒井省三

【青森】 7名

内田弘志、江刺家均、舘田篤廣、

鎌田哲成、津川千枝、窪田恵子、

安田政治

【長野】 1名（累計2名）、

竹村利幸

【京都】 2名（累計7名）

宮城日出年、田口克己

【兵庫】 2名（累計9名）

稲村 知、田中隆夫

「顕彰者」の掲載を継続します。「5人以上拡大」に挑戦しましょう。

抵抗の群像



戦時下に抵抗詩を書き続けた 治維法犠牲者 階戸義雄

しなどよしお

階戸義雄は1908(明治41)

年、金沢市で生まれ、父が米相場に手を出し、母が苦勞するのをみて育ちました。金沢第一中学校4年の時、読書会でプーハーリンの「史的唯物論」を学び、社会への眼を開きました。

28(昭和3)年、大阪外国語学校(戦後の大阪外大)ロシア語部に入學し、早速社研で活動を始めます。ナツプの機関誌「戦旗」の分局責任者になり、学内外に配布読者を増やしました。

「無産者新聞」の支局をしている京大生から総選挙の共産党宣伝行動への参加を求められ、「天皇制打倒、帝国主義戦争反対」ビラを藤永田造船所前で出勤の労働者に手配りし、天満紡績の塀越しに投げ入れました。

日本橋筋で張り込みの刑事多数に取り抑えられ、戎橋署に拘引され、取調べ主任は内鮮係吉田警部

で、「警察は天皇の警察だ。国賊のお前らの1人や2人殺したって構わんのだ」と様々な手口で拷問を繰り返されました。

北区若松町の未決監に移され1年半。公判では治安維持法違反で懲役2年執行猶予4年となり、外語は放校となりました。

日本労農救援会大阪支部の書記(のち書記長)になり、「無産者の窮乏は無産者の手で救え!」をスローガンに災害や労働争議の救護、無産者医療運動などを精力的に進めました。編集発行責任者階戸義雄名の「労教ニュース大阪版」が何号か大原社研に残されており、在阪の室戸台風や東北の大凶作への救援活動、メーデーへの参加呼びかけ、不当検束への抗議など多彩な記事が掲載されています。

書記は食うや食わずで、再三の豚箱暮らし、この労教時代に日本共産党に入党します。

翌36年、正月明けに曾根崎署に連行され、治安維持法違反で刑期1年半となり堺刑務所に入獄しますが1年後に腸結核を発病し、医師の助からないという判断で執行停止、故郷の金沢に身を横たえま

す。病臥中、憲兵、特高、保護司の監視下で密かに国禁の詩を書き始め、大阪のコンニャク屋を営む支持者の樽倉庫に隠してもらい、37年から敗戦までの8年間に不屈の精神を秘めた詩を67編書き残します。

私の胸の火は/同じ火を呼ぶ/一度たべた火は/舌を焼いたが/そのからい味が/忘れられない/たとえ身をこがす/焔であろうとも/私の胸の火は/火を呼んで止まぬ(「火喰鳥」全)

解放の春はまだ遠い/大陸には軍靴がひびき/銃剣が閃き/砲車が轟き/硝煙が渦き/鋼鉄と火薬が骨と肉と血を求めて炸裂する/国内には昼も夜も酷使の鞭が鳴り/労働大衆を飢餓戦へ追立てる(「春の嵐」部分)この詩は三一五記念日を謳った太平洋戦争前

年の作品です。

これら一連の詩は現実逃避から聖戦翼賛に覆われた中央・地方の戦中詩史の中で稀有の光芒を放っています。

敗戦の年の45年11月、37歳で日本共産党に再入党、石川県党の再建に尽力し、日本共産党石川県委員長などとして、小松製作所600人首切り反対闘争、米軍射爆場内灘闘争などを闘いました。

その後、奈良市に移住、医療法人岡谷会で機関紙「暮しと健康」の編集発行に携わる一方、詩人会議などで詩作を積み、戦時下の詩を含む詩集『風雪の暦』を始め3冊の詩集と来し方と未来を語る詩文集『自由の階段へ』を遺し、81年、73歳で永眠しました。

「読売」「毎日」「朝日」「奈良」「サンケイ」各紙奈良版と「赤旗」が「自由の階段へ」の刊行と死去を記事として報道しました。

階戸の最期の言葉「抑圧のあるところ、自由のたたかいはつづく」は後に続くものを励ましています。(熊井三郎・詩人会議員)

同盟文芸

短歌

権力に抗い命を削り来し翁長さんの思いしかと受け

繼ぐ
岐阜県 田中 良

がん術後余命五年と告げられしも志位氏講演に夢つ
なぐなり
福井県 元山章一郎

矢切の渡し乗り行く先の夏草に「野菊の碑」が佇ん
でおり
埼玉県 福家 駿吉

翁長氏の遺志を受け継ぎ新基地の断念求め列島は燃
ゆ(8・11)
島根県 大久保禮吉

わが友と二〇二二年を党ともに創立百年生きて迎え
たし
静岡県 江川 佐一

「戦争をしない」のプラスター首に掛け終戦記念日
の街にたつ
岩手県 小杉 正夫

同盟の大分事務局長遠入氏闘い抜きて逝く八十二
歳
大分県 渡辺 幹生

義民讃うヤツチ踊り全員で踊りて一揆展のオーブ
ン賑わう
岐阜県 和田 昌三

心から笑える人生社会をと落語家人生桂歌丸
島根県 小玉 信恵

夾竹桃映ゆる浜道てくてくと戦死の兄を偲びつ歩く
兵庫県 岸本 守

〈選のあとに〉沖縄県知事の翁長さんの急逝は、痛
恨の極みでした。投稿歌の多くに、翁長さんを悼む
挽歌がありました。率直に云って、それらは読者の
心をゆすって止まない、と云った作品は少ないもの

でした。作者の心が表現されていない故でした。

俳句

望月たけし選

花デイゴ沖縄繋まる賢者の計

三重県 橋本しげる
差し止めん辺野古意志する終戦日
埼玉県 小池 荘八

沖縄忌凡庸極む総理かな
岩手県 島山 文裕

言霊の集ひて八月十五日
神奈川県 天野三葉子

敗戦日苦しみ明かす酒の友
兵庫県 岸本 守

〈評〉八月はふたたび戦争をしてはならない戒めの
月だ。惜しくも沖縄県知事の翁長さんを亡くしたが、
その遺志を継いで不屈のたたかいが発展している。
今回の諸句はそれを反映して力強い。

川柳

鈴木いさお選

辺野古NO!言葉とペンは黙らない
大阪府 堺谷 肇夫

〈評〉沖縄から基地を無くすことに命をかけた翁長
知事の死。しかし、その遺志を継ぐ多くの人々の言
葉とペンは永久に黙らない。
尊い命と軽々言うな原爆忌

もう空襲来ない安堵の8・15
宮城県 根本 京子

核の傘さして広島行く総理
埼玉県 福家 駿吉

占領下祖国復帰の夢果たせるを
大阪府 佐々木雅博

鳥取県 大久保禮吉

おたる平和展で「種まく人びと」に
感動し5人入会など12人を増やす
北海道小樽支部

多喜二の故郷・同盟小樽支部等
が主催して毎年行われている「お
たる平和展」は、8月2〜4日、
市内の産業会館で開催されました。

3・4日にはDVD「種まく人び
と」を上映、多くの人が視聴し、
感動の声を寄せてくれました。寺
井勝夫支部長ら役員が、視聴者に
入会申込書を配布し、訴えますと
5人が入会しました。

7月28日に支部総会が行われま
した。総会に向けた取り組みの中
で支部長を先頭に7人を拡大して
いました。総会では「50人の支部
を作る」方針が提案され、「総会参
加者が1人ずつ増やせば出来る」。
入会したばかりの出席者も「多喜
二への関心は高まっている」と発
言、方針は承認されました。

総会準備から平和展まで併せて
12人の拡大となり、43人の支部に
なりました。寺井支部長は「50人
の支部を作るといふ支部総会の決
定も見えてきました。がんばりま
す。」と語っています。

母親大会(高知) 8300人、大石喜美恵同盟女性部長が発言



第64回日本母親大会が8月25、26日、女性参政権発祥の地・高知で開催され、のべ8300人が参加しました。全体会で、一橋大学名誉教授の渡辺治さんが「憲法とともにあゆみつけよう」と題し記念講演。「市民と野党の共闘をさらに広げ、必ず300万署名をやりきって安倍9条改憲をつぶし、政権を倒そう」との熱い訴えに、会場から大きな拍手が起きました。全国のたまたかい

故翁長知事の遺志を継ぐ、玉城デニー氏の必勝を

命が燃え尽きるまで不屈にたたかいた翁長知事が急逝した。7万人が参加した8月11日の県民大会は、「知事の遺志を県民一人ひとりが引き継ごう」「県民が心を一つにすることが亡き知事への最大の供養だ」などの横断幕が掲げられ、追悼と新基地建設を許さない決意がひびく。埋め立て承認撤回の準備が進められている。予定海域で軟弱地盤活断層が確認され、航空機の安全な運行基準の高さ制限に周辺の建造物が多数抵触することも明らかになった。国は、県との事前協議にも応じず、工事を強行している。翁長知事は、「平和宣言」の

翁長知事は、「平和宣言」の

なかで「政府が強行している新基地建設は、アジアの緊張緩和の流れにも逆行している」とのべた。9月30日投票の県知事選挙は、翁長知事の遺志を継ぐ新基地建設反対のオール沖縄の玉城氏が、安倍政権はいいなりの新基地推進の人が最大の焦点だ。相手陣営は、官邸主導で国家権力の総動員体制で臨んでくる。県知事選挙の勝利は、保守・革新の垣根を超えた「オール沖縄の団結」の姿を全国に広げ、安倍政権に痛打をあたえ、政権を退陣においこむ闘い。県本部も全国のみなさんと固く団結し、総力をあげて闘う。 沖縄県本部 村山 純

の交流。「今日の運動」の中で、大石喜美恵中央本部女性部長が「再び戦争と暗黒政治を許さない」と力強く発言しました(写真)。

第29回全国女性交流集会 全国からご参加を

日時

11月11日(日)

午後12時30分より受付、

1時開会

12日(月)

午前9時より分散会

12時閉会

会場 ニューウェルシティ湯河原

静岡県熱海市泉107

電話0465・63・3721

○記念講演

「治安維持法女性犠牲者のたたかいを語りつぐ」(仮題)

講師 岩下美佐子(常任理事)

夕食交流会にケイ・シユガーさん出演予定。

初参加者の交流分散会など4つの分散会を予定。

オプショナルツアーは「みかん狩り」予定。

○詳細は中央本部事務局まで。申し込み締め切り 10月31日

夜のオプシオン企画「創作劇 土佐の反戦詩人 榎村浩」を、会場いっぱい2300人が鑑賞。「もつと榎村浩の生き方を知りたい」などの声が寄せられました。来年の大会は静岡で開かれます。

県本部事務所住所変更

福島県本部

〒960・0241

福島県福島市笹谷字腹野1・6

目黒剛夫様方

〒427・0034

静岡県本部

静岡県島田市伊太1301・18

早崎末浩様方

〒950・0013

新潟県本部

〒950・0013

新潟市東区白銀 1・10・2

遠山武様方

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013

〒950・0013